今から100年前、農学校を退職した宮沢賢治は、花巻の北上川沿いにある一軒の民家を拠点に「羅須地人協会（らすちじんきょうかい）」を立ち上げました。
農民講座や農民芸術の講義などを行っていたその場所は、賢治にとってもうひとつの学校であったと言えるかもしれません。
同じく北上川沿いにある一軒の古民家で活動を続ける金ケ崎芸術大学校では、2018年より「羅須地人協会」の現代的解釈に基づく実践に取り組んできました。
昨年度に引き続き「Everyone is an Artist」をテーマに掲げながら、改めて100年前に思いを馳せます。



旧菅原家（旧狩野家）侍住宅を除く各会場には駐車場がございますが、スペースには限りがあります。「白糸まちなみ交流館第2駐車場」または「金ケ崎要害歴史館」をご利用いただくと便利です。

【会場インフォメーション】

□ 旧菅原家（旧狩野家）侍住宅	金ケ崎町西根表小路9-2	内部公開は「開校日」のみ
□ 土合丁・旧大沼家侍住宅	金ケ崎町西根表小路16	10:00～16:00 ※水・木曜定休
□ 片平丁・旧大沼家侍住宅	金ケ崎町西根達小路31	10:00～16:00 ※水・木曜定休
□ 旧坂本家侍住宅	金ケ崎町西根諏訪小路9	10:00～16:00 ※金・土・日・祝日のみ開館
□ 和洋食道Ecru	金ケ崎町西根六軒丁2	11:30～15:00／18:00～21:00 ※火曜定休
□ 金ケ崎要害歴史館	金ケ崎町西根達小路2-1	9:00～17:00 ※月曜定休（祝日の場合は翌日）
□ お休み処かみしも	金ケ崎町西根本町85	9:30～15:30（火・木は12:30まで） ※土・日曜定休
□ りぼん館	金ケ崎町西根杉土手30	お昼ごろ～夕方 ※木・土曜定休
□ 泰養寺	金ケ崎町西根南町62	境内拝観自由

期間中、各会場で☑印を7つ以上集めた方には、和洋食道Ecruさんにてお食事の際
コーヒーフロートまたはコーラフロートをサービスいたします。

EVERY ONE is an ARTIST

城内農民芸術祭 2026

金ケ崎城内諏訪小路
重要伝統的建造物群保存地区

2026年10月31日|土|～12月27日|日|

会場：旧菅原家（旧狩野家）侍住宅、土合丁・旧大沼家侍住宅、片平丁・旧大沼家侍住宅、
旧坂本家侍住宅、和洋食道Ecru、金ケ崎要害歴史館、お休み処かみしも、りぼん館、泰養寺

主催：金ケ崎芸術大学校　協賛：和洋食道Ecru　後援：岩手県教育委員会
特別協力：かみしも結いの会、ワカツキモケイ、松濤書道研究所、hito企画室、東北妖怪文化研究センター

一、今年は雨も多く、思ふやうに仕事も進みませんでしたが、いづれ、明暗は交替し、新らしいい、歳も來ませうから、生活全体に巨きな希望を載せて、農民藝術にかかりませう。

二、就て、開校日を次の日程にて大學校で開きます。日も短くなたもまだ忙がしいのですから、ご無理のないやうにお集りねがひます。弁当をもってきて、こっちでたべるもいいでせう。

十月卅一日　午前十時から午后四時まで
十一月一日　午前十時から午后四時まで
十一月二日　午前十時から午后四時まで
十一月三日　午前十時から午后四時まで
十一月廿九日　午前十時から午后四時まで
十二月五日　午前十一時から午后四時まで
十二月廿六日　午后一時から午后九時まで
十二月廿七日　午前十一時から午后五時まで

三、その節次のことをやります。豫めご準備ください。

農民藝術に係る協議
庭仕事と各開校日の実踐
持寄古書市…本、繪葉書、折紙、色紙、玩具、手工芸品等、不要のもの何でも出してください。

四、あいかわらず設備が乏しく、立派な學校らしいことはできません。けれども希望の方もありますので、次のことをやってみます。

十月卅一日　午前十一時から　俳句の時間　三時間
十一月一日　午前十一時から　お庭の時間　三時間
午后二時から　手芸の時間　二時間
十一月廿九日　午前十時から　ロボの時間　二時間
午前十一時から　圖工の時間　四時間
十二月五日　午前十一時から　樂しい時間　三時間
十二月廿六日　午后一時から　大掃除の時間　三時間
午后六時から　鍋の時間　二時間
十二月廿七日　午前十一時から　十二支の時間　二時間
午后二時半から　賢治の時間
われわれはどんな方法でわれわれに必要な藝術をわれわれのものにできるか　三時間

趣味のある人ならば、誰でも教へてよこしてください。

五、城内農民藝術祭の期間中、次の場所で展示を行います。どなたもどうかお入りください。

舊菅原家（舊狩野家）侍住宅　土合丁・舊大沼家侍住宅　片平丁・舊大沼家侍住宅
舊坂本家侍住宅　和洋食道エクリュ　金ヶ崎要害歴史館
お休み處かみしも　りぼん館　泰養寺

六、それではご健闘を祈ります。

金ヶ崎藝術大學校

城内農民芸術祭2026

金ケ崎町の重要伝統的建造物群保存地区（伝建群）には、生け垣やエグネに囲まれた城内の町並みが残されています。
紅葉が映える季節から来るべきいい年に向けて「農民芸術祭」を開催し、個性の優れる方面に於て様々な表現に取り組みます。
ここに綱要を記しますので、どうぞそれぞれの時間をお過ごしください。

開校日スケジュール　会場：旧菅原家（旧狩野家）侍住宅

い 開幕記念書道奉納

城内農民芸術祭2026の開幕を記念して、書道パフォーマンスを披露します。
日時：10月31日（土）10時半 開始
出演：佐竹松濤（松濤書道研究所）

ろ 俳句の時間 ～金ケ崎の風景を詠もう～

水戸市の篤志家からご寄贈いただいた「吉酔文庫」の開設を記念して、俳句を詠む会を開催します。
日時：10月31日（土）11時～14時
※12時～13時を目安にお昼休憩をはさみますから弁当持参もよいでしょう。
講師：高橋征子（芳梅句会）
担当：いしいひとみ（hito企画室）
定員：5名（要申込）

は 秋の本まつり×こしゃる&どこどこ市

伝建群各所に素敵なお店が出店する「こしゃる&どこどこ市」にあわせて、大学校が期間限定の古書店になります。芸術に関する古本などを特別販売いたします。
日時：11月1日（日）・2日（月）・3日（火・祝）10時～16時
※2日と3日は喫茶GEN・KIさんによるコーヒーとケーキの出店もございます。

に お庭の時間 ～小さなお庭のジオラマをつくろう～

秋の深まる大学校の庭園を眺めながら、石粉粘土を使ってお庭のジオラマをつくります。
日時：11月1日（日） ①11時～12時 ②13時～14時
担当：若月匠（ワカツキモケイ店主）
参加費：500円（材料費）
定員：各回4名（要申込）

ほ 手芸の時間 ～フェルトで秋の小物をつくろう～

糸と針でフェルトをぬいながら、サツマイモなど秋をテーマにした小物をつくります。
日時：11月1日（日）14時～16時
担当：佐藤愛美（ぱいなっぷる工房）
参加費：200円（材料費）
定員：5名（要申込）

へ ロボの時間 ～オリジナルのロボットをつくろう～

組み立て式のブロックを使ってコックピット付きロボットをつくります。
日時：11月29日（日）10時～12時
担当：ハルタ
参加費：1,000円（基本パーツ代込）
定員：5名（要申込）

と 図工の時間 ～自由にいろいろつくろう～

書道や折り紙、手芸など、いろいろなものづくりに挑戦できる一日です。
日時：11月29日（日）11時～15時 ※出入り自由
担当：佐竹松濤（松濤書道研究所）、及川和善（日本折紙協会認定講師）、佐藤愛美（ぱいなっぷる工房）、近藤恵子（さすらいの美術教師）
◉11月29日の13時から「お休み処かみしも」にて占部史人さんによるワークショップ「マイ・スキートメモリー」も開催されます。

【お申し込み・お問い合わせ】
旧菅原家（旧狩野家）侍住宅
〒029-4503 岩手県胆沢郡金ケ崎町西根表小路9-2
TEL：080-7225-1926（担当：市川）
メール：kanegasakiartcollege@gmail.com

ち 楽しい時間 with にじのかけはし

町内で子どもの居場所づくりに取り組むにじのかけはしのみなさんと一緒に端切れでリースをつくります。
日時：12月5日（土）11時～14時 ※出入り自由
担当：にじのかけはし
参加費：300円（材料費）

り 大掃除の時間 ～大学校をきれいにしよう～

金ケ崎芸術大学校にふりつもった1年分の汚れを落としていい年を迎えましょう。（参加賞あり）
日時：12月26日（土）13時～16時 ※出入り自由
持ち物：雑巾あるいは雑巾として使えそうな布

ぬ 真冬のおとまりの時間

すきま風が吹き込む古民家の冬を体験する宿泊型ワークショップです。今年はみんなで鍋を囲みます。
日程：12月26日（土）～27日（日）
集合：初日の17時／解散：翌日の11時
参加費：1,800円
定員：5名（要申込・小中学生を優先します）
持ち物：シーツ、枕、あたたかい寝間着

る 鍋の時間 ～みんなで鍋をつくって食べよう～

金ケ崎芸術大学校のこれまでをふりかえりながら、みんなで鍋を囲みます。
日時：12月26日（土）18時～20時
会費：300円（鍋の具材を一品お持ち寄りください）
定員：5名（要申込）

を 十二支の時間 ～お守りコラー獣をつくろう～

写真を切り貼りして十二支をモチーフにしたコラー獣のキーホルダーをつくります。
日時：12月27日（日）11時～13時
担当：切貼民話師ゆーだい（コラー獣研究所）
参加費：500円（材料費）
定員：7名（要申込）

わ 新春準備祭2026→2027

激動の2026年も残りあとわずか。「図工の時間」の特別版として、新しいいい年に向けた準備に取り組む小さなお祭りを開催します。以下のプログラムの他にも、ハレの日にふさわしい希望に満ちた特別行事を準備中。続報をお楽しみに。
日時：12月27日（日）11時～14時
参加費：200円
［プログラム］
・まだ間に合うかも！ 版画で年賀状をつくろう（担当：城山萌々）
※葉書はご持参ください。
・来年のことを話しながら鬼のようなお面をつくろう（担当：東北妖怪文化研究センター）
・折り紙で縁起物をつくろう（担当：及川和善）
・歳末書き納め大会（担当：佐竹松濤）

か 閉幕記念行事「賢治の時間」
～われわれはどんな方法で
われわれに必要な藝術をわれわれのものにできるか～

宮沢賢治における「農民藝術」の思想について「羅須地人協会」の実践から考えます。
日時：12月27日（日）14時半～17時半
ゲスト：牛崎敏哉（宮沢賢治記念館館長）
担当：市川寛也（妖怪研究家）
参加費：300円（資料代）
定員：15名（要申込）

2026年10月31日｜土｜～12月27日｜日｜

特別展示

一 村山修二郎「地人芸術実践」

植物をテーマにした作品づくりに取り組む村山修二郎さんには、伝建群の公開住宅や保存庭園の環境を踏まえたインスタレーションを発表していただきます。
【会場】旧菅原家（旧狩野家）侍住宅 庭園 ※出入り自由
土合丁・旧大沼家侍住宅 10:00～16:00 ※水・木曜定休

二 城山萌々「床の間版画展」

和洋食道Ecruさんの床の間では、リトグラフを中心に版画制作に取り組む城山萌々さんによる作品を展示します。伝建群の各公開住宅でも紙版画の掛け軸を展示します。
【会場】和洋食道Ecru 11:30～15:00/18:00～21:00 ※火曜定休
土合丁・旧大沼家侍住宅 10:00～16:00 ※水・木曜定休
片平丁・旧大沼家侍住宅 10:00～16:00 ※水・木曜定休
旧坂本家侍住宅 10:00～16:00 ※金・土・日・祝日のみ開館

三 ウィリー・ウィンキー「武器よさらば」

アーティストの占部史人さんの愛犬、ウィリー・ウィンキーが3回目の個展を開催。世界平和を願った2日間だけの展示をお楽しみください。
【日時】11月28日（土）・29日（日）11:00～16:00
【会場】お休み処かみしも

四 カドクラカツユキ「LOOK AT ME！」

花巻在住のカドクラカツユキさんが「城内農民芸術祭」に初参加。ダンボールを素材にした絵画や不思議ないきものたちを伝建群の風景の中で探してみてください。
【会場】旧菅原家（旧狩野家）侍住宅 ※内部公開は「開校日」のみ
土合丁・旧大沼家侍住宅 10:00～16:00 ※水・木曜定休

五 増木英莉「まがり角の先に」

東北芸術工科大学在学中から大学校の活動に携わってきた増木英莉さんが作家として「城内農民芸術祭」に初参加。ダンボールでつくった小さな町の風景などを展示します。
【会場】金ケ崎要害歴史館 9:00～17:00 ※月曜定休（祝日の場合は翌日）
旧坂本家侍住宅 10:00～16:00 ※金・土・日・祝日のみ開館

回遊企画

ア 切貼民話師ゆーだい×菊池広夢
「金ケ崎たてもんプロジェクト」

伝説の「たてものモンスター（たてもん）」が仲間を増やして再登場します。伝建群を探検しながら「たてもんカード」をロックだぜ。
【配布場所】
金ケ崎要害歴史館／9:00～17:00 ※月曜定休（祝日の場合は翌日）
旧坂本家侍住宅／10:00～16:00 ※金・土・日・祝日のみ開館
りぼん館／お昼ごろ～夕方 ※木・土曜定休
和洋食道Ecru／11:30～15:00/18:00～21:00 ※火曜定休
泰養寺／山門をくぐって本堂前にて配布

イ 金ケ崎要害歴史館
「板宮清治―豪放磊落の歌人―」

金ケ崎町出身の歌人、板宮清治（1935-2024）を紹介する特集展示が行われます。金ケ崎に根ざして農業を営みながら、東北の風土を詠んだ短歌の世界をお楽しみください。
会期：10月14日（水）～12月13日（日）
開館時間：9:00～17:00 ※月曜定休（祝日の場合は翌日）
観覧料：一般200円（20名以上の団体150円、高校生以下は無料）

ウ かみしも結いの会「秋の行楽ランチ」

金ケ崎の郷土料理「ずるびき」に季節の野菜を添えた行楽ランチをお楽しみください。大学校とコラボしたオリジナルずるびき版画（複製）ももれなくプレゼント。
日時：11月1日（日）～ 5日（木）11:00～14:00（予約推奨）
会場：お休み処かみしも
価格：1,200円（コーヒーつき）